

3 救急業務に関するフォローアップ

3 救急業務に関するフォローアップ

取組の概要

① 背景・目的

平成28年度「救急業務のあり方に関する検討会」において、「消防庁としては、事業の実施を通知で促すことにとどまらず、(中略)現地に行き、必要な助言を行うなどフォローアップをすることにより、救急業務のレベルアップにつなげていく必要がある」との報告を受けて実施している。

② 取組内容

○ アンケート調査

- ・47都道府県(消防防災主管部局、衛生主管部局)、消防本部及びMC協議会を対象に「救急救命体制の整備・充実に関するアンケート調査」等を実施。

○ 個別訪問

- ・各都道府県(消防防災主管部局、衛生主管部局)及び、課題がある、あるいは先進的な取組を実施している2又は3の消防本部を個別訪問する。
- ・平成29年度から3年間で都道府県を一巡し、令和2年度からは4年間で全都道府県を訪問することにしており、今年度は二巡目の最終年度となる。
- ・訪問先では、これまで消防庁が発出している通知等に対する取組状況や各地域の課題、先進的な取組についての調査を行う。

3 救急業務に関するフォローアップ

今年度の取組

① アンケート調査項目（調整中）

- 感染症に関する保健所等との協定等締結状況（新型コロナウイルス感染症の5類移行後の対応）
- ICTの導入状況（スマートフォン・タブレット）
- 搬送困難事例への対応
- 過去に救急企画室が発出した通知等の取組状況
 - ・119番通報時及び救急現場における緊急度判定の導入の推進について（令和2年3月27日発出）
 - ・救急業務メディカルコントロール体制の更なる充実強化について（令和3年3月26日発出）
 - ・今後の新型コロナウイルス感染症の再拡大及び季節性インフルエンザとの同時流行等による救急需要の増大に備えた救急安心センター事業（#7119）の全国展開に向けた取組について（令和4年10月18日発出）
 - ・救急隊員の適正な労務管理の徹底について（令和5年1月25日発出）

など

② 個別訪問計画

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
福島県・茨城県・埼玉県 山梨県・大阪府・奈良県	岩手県・栃木県・石川県 長野県・岐阜県・静岡県 愛知県・三重県・鳥取県 徳島県・佐賀県・沖縄県	北海道・青森県・宮城県 千葉県・東京都・新潟県 富山県・兵庫県・和歌山県 岡山県・香川県・愛媛県 長崎県・熊本県・宮崎県	秋田県・山形県・群馬県 神奈川県・福井県・滋賀県 京都府・島根県・広島県 山口県・高知県・福岡県 大分県・鹿児島県
6地域	12地域	15地域	14地域